



ご近所探訪 (赤坂・青山の散歩道)

ホテルアジア会館



今回は赤坂の閑静な住宅地にたたく歴史あるホテルアジア会館の渡部支配人にお話を伺いました。

昭和32年、アジア諸国から来訪される技術研究者の方々のための宿泊施設として、財団法人アジア会館が設立されました。元満鉄総裁山本条太郎氏の屋敷跡地に建設された会館は、現在では日本を始め世界各国から多くのビジネスマンや旅行者の皆様が滞在されるホテルとなっています。近隣には明治神宮野球場、秩父宮ラグビー場、国立競技場などのスポーツ施設があり、審判員や選手の方々も宿泊されます。また、年末年始など近隣住民のご親族様にもご利用いただいております。

1Fのレストラン四季はお食事の場として、また懇親会やパーティ会場として一般の方々にもご提供して

おります。ホテル主催「カシと楽しむ餅つき&鏡開き」では、特に外国人宿泊客の方々も日本文化や近隣住民の皆様との交流を楽しまれています。

全5タイプの多目的会議室もご用意しており、ご都合に合わせてカスタマイズできますので、会議、研修、講演会など幅広いご利用が可能です。

当ホテルは防災訓練にも力を入れておりますが、自衛消防審査会では準優勝を果たし、優良防火対象物(優マーク)の認定も受けております。有事の際には安全確保の上、ホテルロビーを避難所として解放し、地域住民の皆様のお役に立つことができますと幸いです。

赤坂の街に根ざしたホテルとして皆様のご利用を心よりお待ちしております。

ホテルアジア会館  
港区赤坂 8-10-32  
TEL:03-3402-6111  
<https://www.asiacenter.or.jp>

◆ ペット紹介



第2分団部長 平井勝さん

現在ネコ8匹、犬1匹を飼っています。ネコは専用部屋で飼っていて、ネコと犬が接触することはあまりありません。ネコの中にも犬に懐くネコが1匹おります。犬もネコも雑種です。犬は保護犬を引き取ったため、人見知りの性格が強いです。

ネコは基本的に散歩させる必要はないのですが、犬は散歩が必要で、毎日30分散歩に連れて行っています。犬については、3カ月に1回の定期検診に連れて行き、1匹のネコは腎臓が悪く、毎日点滴を打ちに病院に連れて行き、その他のネコは定期検診に連れて行っています。

◆ マッキーのワンポイント英会話

マッキーのワンポイント英会話では、消防に関する英語や、ユニークな表現など、役に立つ英語を紹介しています。

マッキー

赤坂・青山地区のハザードマップはどこでもらえるの？

Where can I get hazard maps of Akasaka and Aoyama areas?

キュータ

港区役所や支所でももらえるよ。You can get them at the Minato City Office and Regional City Offices.

国土交通省のハザードマップポータルサイトからも見るよ。

You can also access to the GSI Hazard Map Portal Site.

(GSI: 国土交通省国土地理院) <https://disaportal.gsi.go.jp>



★ 令和4年度 港区内消防団点検



港区内消防団長の勇姿!



消防少年団と連携した応急救護活動

新型コロナウイルスの影響で令和2年、3年と2年続けて開催を見送られていた港区内消防団点検(合同点検)が令和4年12月4日(日)、晴天の空の下で3年振りに都立青山公園にて開催されました。港区ポンプ操法大会も令和2、3、4年と中止になっており、港区内赤坂、芝、麻布、高輪の4消防団が集うイベントは久々な事もあり、心躍る気持ちで会場へと参集した団員も多数いらした事と思います。

大勢の来賓の方々が見守る中で行われた合同点検は、幹事署だった赤坂消防署の皆様のご尽力により部隊検閲、消防操練、消防活動訓練、新入団員インタビュー等、スムーズな進行で行われました。赤坂消防団としては消防操練の出来栄が震災消防訓練後の練習成果により、とても良い点検となりました。

晴天とはいえ寒さ厳しい12月です。待機時には暖を求めて日向に立ち続ける団員の方々がおられたのも、10月開催の時とは趣が異なり、記憶に残る合同点検となりました。

★ 「赤坂消防団」令和5年度の主な予定

令和5年6月4日(日)	赤坂消防団ポンプ操法大会
令和5年6月18日(日)	港区消防団ポンプ操法大会
令和5年8月頃	神宮外苑花火大会消防団特別警戒(予定)
令和5年10月頃	港区内消防団点検(予定)
令和5年11月5日(日)	港区総合防災訓練
令和5年12月28日(木)	赤坂消防団年末消防特別警戒
令和6年1月21日(日)	赤坂消防団始式



赤坂消防団では新入団員を募集しています

年齢18歳以上の方

(大学生・専門学校生も可能)

心身ともに健康な方

赤坂消防団の区域内に居住、勤務、

通学している方

問合せ先

赤坂消防団

赤坂消防署内 消防団事務局

☎03-3478-0119



### ◆小堀章氏「藍綬褒章」受章

令和4年11月3日(木・祝)、赤坂消防団副団長の小堀章氏が令和4年秋の褒章において「藍綬褒章」を受章されました。小堀氏は昭和57年5月10日に赤坂消防団に入団し、40年の永きにわたる消防活動の功労が認められ、今回の受章となりました。



### ◆令和5年赤坂消防団始式



令和5年1月15日(日)、赤坂区民センターホールにて赤坂消防団始式が挙行されました。当日は、港区長はじめ多数のご来賓のご参列の下、前年に活躍した多くの団員が表彰を受けるとともに、長年にわたって日頃の活動を支えてきたご家族にも感謝状が贈呈されました。また、新入団員紹介では、先輩団員や町会・自治会の皆様からあたたかい拍手が送られました。

### ◆赤坂消防団第3分団本部落成式

令和5年1月21日(土)北青山3-5-1において赤坂消防団第3分団本部落成式が実施され、近隣の町会長はじめ多くのご来賓にお越し頂き盛会のうちに終えることができました。分団本部は第3分団にとって長年の悲願であり記念すべき式典となりました。

これまでは青山表参道町会様及び商店会様の施設をお借りしていましたが、これからは本部施設を活用し新たな地域の防災拠点として来る災害に対応し安心安全な青山赤坂の町に寄与できればと思っております。

この分団本部の完成にあたりご尽力頂きました関係の皆様にご御礼申し上げます。



### ◆赤坂消防団年末消防特別警戒



令和4年12月28日(水)、年末特別警戒を実施中の赤坂消防団に対して、港区長による巡視・激励が行われました。赤坂消防団受持ち区域では災害も発生することなく、無事新年を迎えることができました。

消防団の活動紹介 消防団員は、赤坂・青山の安全・安心のため日夜訓練に励んでおります。

### ◆赤坂消防団3個分団の担当地域とその本部



### ◆港区防災訓練



令和4年11月6日(日)3年ぶりに港区防災訓練が青山中学校にて行われました。地元住民の方々に多数御参加戴き盛大に行われました。様々な展示ブースもあり、一般の方々が防災訓練を通じて色々な体験をする事は、防災に対して大変有意義と思えます。例えば震度6や7の地震は滅多に起こりませんので、なかなか体験することはありませんが、起震車(地震を疑似体験することが出来る振動装置を搭載した自動車)に乗車し、振動装置を作動させる事で、地震を体験する事が出来ます。もちろん実際に起こった場合とはかなり違うと思いますが、具体的にどれくらいかの揺れを体験する事は大変参考になります。放水活動を見学したり、消火活動、救援活動を体験したり、煙体験ハウスに入り、煙の中の状況を体験してもらったりと、通常体験できない事が色々でき、今後も多くの皆様に参加して戴きたいと思えます。

### 編集室だより

本年度は区内消防団ポンプ操法大会も実施が予定されており、赤坂消防団ポンプ操法大会も益々熱気を帯びることになりそうです。ハイドラント編集委員は、これからも消防団活動の広報を通じて、消防団員の皆様をサポートしてまいります。引き続きの応援を宜しくお願い致します。

### HYDRANT 編集委員

小堀章・荘司洋行(本団) 吉野泰子・三田旭(第1分団) 萩原雅子・鎌田康平(第2分団) 西川弘倫・大島隆大(第3分団) 江田義久(友の会)

